

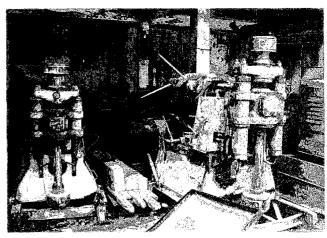
プロジェクト地域の集落形態。集落は木々で被われている。



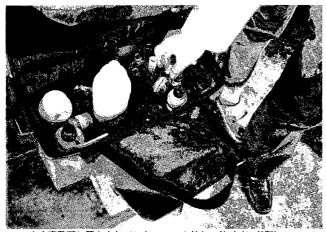
典型的な砒素中毒患者。足裏が角質状になっている。



典型的な砒素中毒患者。手のひらが角質状になっている。



BWDB保有の掘削機械。150m程度まで掘削可能とのこと。



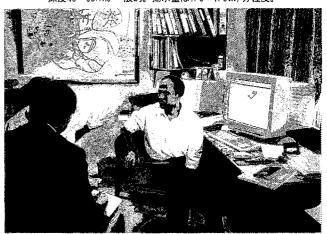
タナ事務所に配布されていたフィールドキッド (インド製)。 亜鉛試薬がなくなったり、ガラスが破損したりしているとのこと。



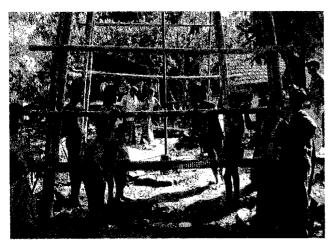
農業灌漑用の井戸。12月後半から3月末の乾期に利用。 深度45~90mが一般的。揚水量は1.0~1.5㎡/分程度。



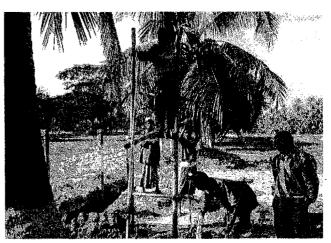
地表水を農業灌漑用に利用。



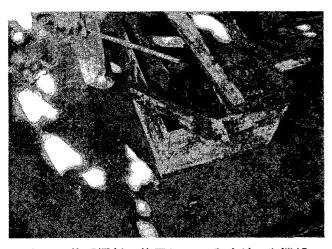
EGISII (環境地理情報システム)での 砒素ネットワーク・データベースシステムの説明風景



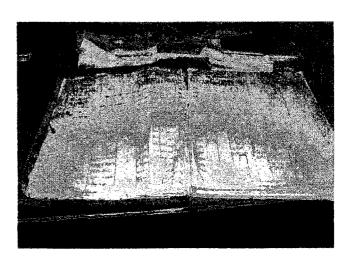
住宅地内の飲料用井戸の掘削風景 (ドンキーポンプを用いたジェッティング方式)



飲料用井戸の掘削風景 (スラッガー方式:俗称パコパコ)



上記の井戸掘削に使用しているリグの先端部 (直径約10cm)



各タナ事務所に保管してあるDPHEの井戸台帳



基準値以上の砒素が検出されたため、 赤いペンキが塗られている井戸



灌漑用の井戸からポンプで水を汲み上げている田圃